

広報

くにみ

10

1998

平成10年10月15日……No.304

目次

- 【特集】介護を考える…………… 2
- いつまでもお元気で…………… 8
- いんぷおめ～しょん……………15



敬老の日を前にした9月3日、藤田幼稚園で「園児と祖父母の交流会」が開かれました。

おはじき、缶ぼっくり、あやとり、杉鉄砲…。めずらしい昔遊びに子供たちは大喜びでした。

おじいちゃん、おばあちゃん、

すご～い!

介護 を考える

十年以上も前のことです。福祉の仕事を担当していたとき、係の窓口に一人の男性が訪ねてきました。父親のことで相談がある、といったその男性の話です。

父親は、痴ほうが進んだ上にはいかにも始まり、夜中でも明け方でも、ちよつと目を離したすきに出かけてしまい、自宅へ帰ることができなくなっていました。心配な私たちは、父親を探して町中を走り回らなければならぬ。妻と自分は、農作業に出られないばかりか、夜も眠ることができない。父親にいくらいってきかせても、痴ほうのために、家族のいうことをきいてもらえない。それに、ここ数か月は、息子である私のも

わからなくなってしまうている。あれが、自分の父親かと思うとくやしくて、情けなくて……。どうしたらいいのかわ……。そういって、その男性は泣きました。

✦ ✦

介護には、在宅で介護する方法と施設で介護する方法の二つがあります。そして、介護が必要になつた家族がいる場合、夫婦関係や家族の問題が浮かび上がることがあります。

そんな中、体が不自由になつた妻を夫が自宅で上手に介護している家庭があります。熊坂幸平さんと美代さんです。

今回は、熊坂さん夫妻とあつかし荘、町社協ホームヘルパーに介護についてうかがいました。





夫が妻を介護

熊坂幸平さん・美代さん

「天気がよくなりそうだ。今日も二人で散歩ができるな。」

寝室の窓辺に立って、外を眺めながら幸平さんがつぶやく。時刻は午前六時半。ベッドを見ると、妻の美代さんも目を覚まして外を見ている。

その顔をのぞき込みながら、「気分はどう」と声をかける。すると「いつもと同じよ」と返事がかえってくる。

すばやく着替えを済ませ、美代さんのベッドで、朝のリハビリを始める。マヒした左の手足をマツサージしたり、ストレッチしたり。これは幸平さんが病院や施設で見ているうちに覚えたリハビリで、美代さんが自宅に戻ってからの朝の日課です。

「車の免許がないからなかなか病院や専門施設へは通えない。すまないね」というと、「そんなことないわよ」と目を閉じながら身を任せる美代さん。

リハビリは二十分ほど。これが済むと幸平さんは台所へ立つ。ほどなく、なべを火にかける音やまな板の音が、美代さんの耳に届いてくる。

こうして、二人の一日が始まる。



天気の良い日は、妻と一緒に散歩に出る。自動車がない二人の散歩は家の近くの散策だ。もちろん、妻は車いす。
散歩の途中、顔見知りの人たちが、気さくに話しかけてくれる。そういうとき、決まって妻は、ちょっとはずかしそうにしている。そんな彼女を見て

夫の思い

と、みんな気心の知れたいい人たちなんだから、はずかしがらなかつたっていうのにな、と思う。

自宅での介護を始めて一年半。今では、週一回のホームヘルプサービスと訪問看護、月一回の訪問医療をお願いしている。介護に慣れてくると、妻の体がもとのように動かないことを知ったときの絶望感、そして施設での介護しかなないのかもしれない、瞬考えた自分は一体何だったんだらうとさえ思ってしまう。結婚して、商売をしながら三



人の子供を育て、苦勞をしてくれた妻。これまでの大変さを思えば、私は何だってできる。あきらめちゃいけないんだ。

人は生ある限り老いていくもの。それに彼女を一番理解しているのは私なんだ。だから、彼女が倒れた後、介護に専念しようとして、店も閉めたし、田んぼも人に任せた。できる限りのことはしてあげたいと思った。一緒に食事をしたり、居間でくつろいでいる妻の顔を見てみると、二人の選択は決して間違いはなかったらんだと思う。

町の在宅介護 支援事業

ホームヘルプサービス

国見町には四人の町社協ヘルパーと二人の登録ヘルパーがいます。町社協の四人は、寝たきりのお年寄りの家庭を訪問して、おむつの交換をしたり、体を拭いてあげたり、家族の心配ことを聞いたりして、介護のお手伝いをしています。また、二人の登録ヘルパーは、一人暮らしのお年寄りを訪ね、掃除や買い物などのお世話をしています。六人のヘルパーが受け持つているお年寄りは百十三人です。

ショートステイ

寝たきりのお年寄りを介護している家族が一番多いのが、五十歳代の女性です。これらの人の中には、介護疲れで寝込んでしまう人もいます。また、仕事やケガなどで自宅介護ができない場合があります。こんなときに、老人福祉施設で一時的に介護をすのがショートステイ事業です。桑折緑風園やあつかし荘、梁川ホームなどで行っています。



妻の思い

朝食のしたくが、すっかり整ったテーブルを見ながら、こんなことを思うの。

元氣なころは、食事のしたくはもちろん、洗濯、掃除なんかの家事の一切は私がしていたのに、今じゃ、すべて夫にしてみらってる…。病気で体が不自由になったときは、いつそ死んでしまいたいとまで思っていた自分。あれから一年半、今でさえ、もどかしさとかやしきは消えていない。でも、そんなふうにかさぎ込んでしまっているときは、必ず夫が励ましてくれる。

お見合いをして、十九歳で結婚。今年でもう五十年。これまで、一度も夫婦げんかをしたことのない私たち。
若いころから理解があつて、優しい夫だったからこそ、体が

不自由になった今、私は安心して面倒をみてもらえるのね。病気がなつて、一層、夫の優しさがわかったわ。

二人一緒に過ごしたたくさん
の時間。

三人の子供に恵まれ、その子供もみんな独立立ちをした。そ

して、今また、二人だけの暮らしが始まった。きつと、これらの時間は私たち夫婦のきずなを、もう一度確認するためのものなのかもしれないわね。

最近、こんなことを思うの。

「また生まれ変わっても、もう一度、今のあなたと一緒にいたい」と…。



移動入浴車 派遣サービス

寝たきりのお年寄りは、ちょっと油断をすると床ずれができてしまいます。お年寄りの体を清潔に保つには入浴が一番ですが、家庭での入浴は大変です。

そこで、寝たきりのお年寄り専用の移動入浴車が希望家庭を巡回しています。この利用料金は、一か月単位で、一回目が無料、二回目が一千元、三回目以降がそれぞれ三千元です。

在宅介護 支援センター

在宅介護支援センターでは、公立藤田総合病院の看護婦や看護の専門職員が、二十四時間体制で、介護をしている家族の困りごとの相談に応じています。その家庭にとって最もよい解決策を家族と一緒に探し、介護をする人、される人が安心して毎日を過ごせるようなお手伝いをしています。

また、センター内には、寝たきりの方のバジャマや防水シート、床ずれ防止用のマット、ベッドなどの介護用品も展示しています。

施設や制度を上手に活用



「あつかし荘」生活指導員 鳴原 誠さん

て、家族一緒に暮らしたいと思
っています。でも、それが許さ
れない場合があるのです。施設
に介護してもらうことを決心
するまで、家族に心のつかう
がないはずはありません。どう
ぞ、そういったご家族の気持ち
を理解してあげてください。

厳しい現実

大半の老人ホームで実施して
いる「ショートステイ制度」を
利用する家庭に、ここ数年大き
な変化が見られます。以前は介
護者が病気になるったり、けがを
してしまつたから、という理由
がほとんどでしたが、最近では
介護者の休養を理由にあげて利
用するケースがぐんと増えてき
ました。このことは、お年寄り
がお年寄りを介護していたり、
同居している家族だけに介護が
任ざれてしまつていたりした
厳しい現実を物語っています。
介護保険制度の導入がすぐ目
の前に迫っている今、施設で働
く私たちにとつても、これから
が続きそうです。

訪問医療・ 訪問指導

寝たきりのお年寄りの通院は大
変です。そこで、保健婦や医師が、
寝たきりのお年寄りの健康状態を
チェックするために家庭を訪問し
ています。訪問医療は、家庭の希
望に基づき医師と看護婦が家庭を
訪問して診察をします。また、保
健婦が担当する訪問指導は、血圧
測定や食事の相談、床ずれ予防な
ど、寝たきりのお年寄りの介護全
般についての相談に応じています。

日常生活 用具給付

寝たきりのお年寄りが気持ち良
く生活できるように、また、介護
をしている家族の手助けになるよ
うな介護用品を貸し出ししたり給
付したりしています。貸し出して
いるものには、ハンドル操作で楽
に半身を起こせる特殊ベッド、
床ずれ予防のエアマット、車い
すなどがあります。また、紙おむ
つは、毎月支給されていて、希望す
る方には、ホームヘルパーが自宅
までお届けしています。

あつかし荘には、寝たきりや
痴ほうのお年寄り、五十人が入
所しています。四人部屋が十一
室、二人部屋が四室あります。
体に障害があったり、痴ほうが
進んだ方は、精神的に不安定に
なりがちですから、よほどのこ
とがない限り、入所中の部屋替
えはしません。

あつかし荘の一日は、お年寄
りの起床時間に合わせて、午前
五時から始まります。おむつ替
え、排せつや洗面、朝食などが

心を理解

あつかし荘の一日は、お年寄
りの起床時間に合わせて、午前
五時から始まります。おむつ替
え、排せつや洗面、朝食などが

あつかし荘の一日は、お年寄
りの起床時間に合わせて、午前
五時から始まります。おむつ替
え、排せつや洗面、朝食などが

あつかし荘の一日は、お年寄
りの起床時間に合わせて、午前
五時から始まります。おむつ替
え、排せつや洗面、朝食などが

自立を目指した介護を

町社協ホームヘルパー 松浦郁子

これまでの介護は、「何でもし
てあげる介護」でした。ゆっく
り時間をかけてやれば、体の不
自由なお年寄りにもできること
でさえ、家族がしてあげる、と
いった介護でした。

ところが、ここ数年、介護の
方法が、「自立に向けた介護」へ
と変わってきました。障害があ
ったとしても、残った機能を生
かして、自分で食事をしたり、
身だしなみを整えたり、といっ

たことを手助けする介護へと変
わってきています。介護用品も、
不自由な手でも持ちやすいスプ
ーンやコップ、着たり脱いだり
が簡単なジャマなど、たくさ
ん出回っています。お年寄りを
寝たきりにしない介護のあり方
が問われています。

勇気

入院しているときは、ある程
度自分でできたのに自宅に戻っ
た途端、何もできなくなってい
まうお年寄りがいます。そうや
らないためにも、また、お年寄
りのリハビリの意味からも、自
分でできることをお年寄り自身
がすることは大事なことです。
そして、家族はそれを見守る勇
気を持ってください。

不自由な体ですから時間はか
かります。忙しいといふ手をか
けたくなります。でも、自分で
出来たときのお年寄りの満足感
は、私たちが思う以上に大きい

ことを、私たちは知らなければ
なりません。

自立のための、お年寄りの勇
気。そしてそれを支える家族の
勇気。今一度考えてみてくだ
さい。

家庭にあったサービス

町のホームヘルパーは、登録
ヘルパーを含め六人です。寝た
きりやお一人暮らしのお年寄り百
十三人のお世話をしています。
これだけお年寄りの在宅介護
が求められている一方で、世間
体を気にする家庭、あるいは夫
や妻、嫁が世話をするのが当た
り前だと考える家族など、まだ
まだヘルパーの派遣を嫌がる家
庭があることも事実です。

でも、三人に一人が六十五歳
以上に、また、八十五歳以上の
四人に一人が介護を必要とする
時代がやってきました。すでにお
年寄りがお年寄りを介護する時
代がきています。町でも関係機
関と一緒に、在宅介護を支える
さまざまな事業を行っています
から、みなさんもこれらのサー
ビスの種類や内容をよく知り、
それぞれの家庭にあったサービ
スを上手に利用してください。

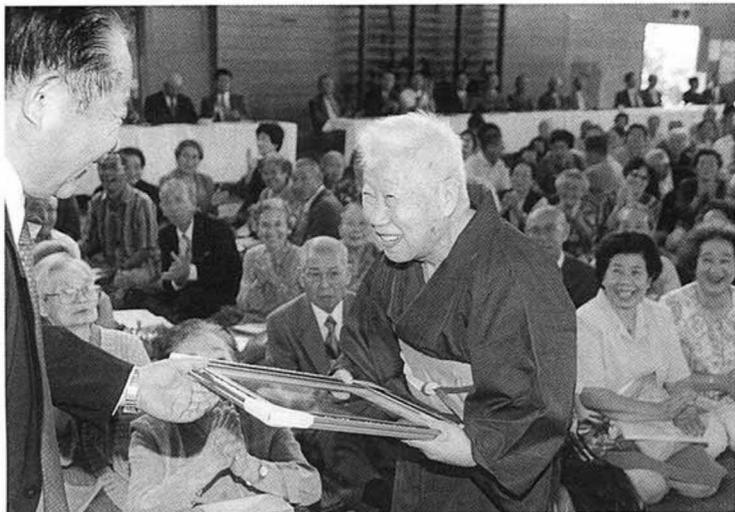
介護教室

介護には体力とコツが必要で
す。社会福祉協議会が行う介護
教室に参加して、介護の基礎知
識と技術を学んでください。昨
年度は、お年寄りや障害者を抱
える家族と介護に関心のある四
十三人が受講しました。五回に
わたって、寝たきりにさせない
介護のポイントや介護の実践、
お年寄りに合った食事づくり、
老人福祉施設の視察などを行い
ました。

介護についての お問い合わせ

- ・保健福祉課 福祉係 ☎(585) 2793
- ・町社会福祉協議会 ☎(585) 3403
- ・町在宅介護支援センター ☎(585) 2331

いつまでも、お元気で――



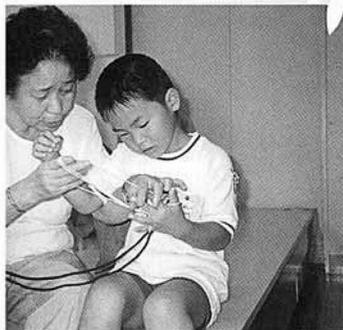
国見町敬老会は9月11日、観月台文化センターで行われました。町内の70歳以上のお年寄り1800人のうち、約800人が出席しました。

午前十時から体育館で行われた式典では富永町長が、八月末の豪雨見舞いの言葉を述べた後「明治、大正、昭和、そして平成と四代を生きて、戦後の混乱期と日本の復興、国見町の発展に尽くされたみなさんに心から敬意と感謝を申し上げます。町の七十歳以上のお年寄りは、一千八百六十二人です。お元気な方がいらっしやる一方で、病氣などで寝たきりになったり、一人

暮らしをしたりしている方が多くなっていることも事実です。町では、豊かで住みよい町づくりと、健康で安心して暮らせる町づくりに努めています。今後ともさまざまな高齢者福祉事業を展開しながら、みなさんが安心して暮らせる町づくりを目指していきたいと思えます」とあいさつをしました。



昔の遊び、教えてよ



藤田幼稚園(二日)園児と祖父の交流会が行われました。
お玉、おはき、あやこい、田ぼくり、竹とんぼ、お珠
籠、ほおずきの車。園児たちは、おじいちゃん、おばあちゃん
が作ってくれた遊び道具に、もう夢や、たくさんのお手玉を
自由に操ったり、手ぬぐいで「はんでん」を折るおはあちゃん
に目を鼻張ったり、あやこいを教えてもらったり、お珠籠をパ
ンパン鳴らしたりして、大盛り。
「幼稚園での様子を知らせてあげて、とても良かった
と思います。これからも続けてください」と参加しておはあ
ちゃん。



9月の グラビア



ほのぼのの写真は鈴木さん 標語は 富樫さん

十四日、98福祉フェスティバル実行委員会が作品を募集した「ふれあいほのぼの福祉写真コンテスト」と「福祉標語」の審査会が開かれました。ふれあいをテーマに募集した写真コンテストには、町内外から八十四点の作品が寄せられ、最優秀賞には鈴木隆さんの作品「98歳のほほえみ」(写真、白)が選ばれました。



福祉と健康、みんなで考えよう

福島市と伊達市内の社会福祉関係団体等が「福祉フェスティバルふれあひ」が、十九日と二十日、郷土文化センターで開催されました。十日のオープニングセレモニーでは、町指定無形民俗文化財の太々神楽や幼稚園のリスダンスが披露され、この日に花を添えました。引き継ぎ「日曜にわたり、民謡やカラオケ、詩吟などの愛好会による発表が行われました。
一方、体育館では、介護機器、年金相談、授産所バザーや老人クラブ会員のフリーマーケット、ふれあいほのぼの写真、福島、大分、長崎三県国見町の合同写真展なども行われ、大勢の町民が訪れました。

八月末の大雨とその後のかせ台風の後片付けて忙しかった九月。
災害復旧対策と一緒に、敬老の日や「くみにの日」にちなんだ催しが行われました。



た福祉団には、百五十名の応募があり、県北中一年の
高橋理さんの横笛「ボランティア未来の福祉の第一歩」
が、最優秀賞に選ばれました。



盤上に熱戦展開

伊達地方老人クラブ連合会の囲碁・将棋大会が、観月台文化センターで開催されました。開会式で常務副会長は、「今日はみなさんの技量を存分に発揮してください」と激励しました。

この日は、囲碁に五十八人、将棋に二十七人が参加し、クラス別に分かれ、優勝を目指しました。それぞれのクラスで優勝、準優勝しに参加者は、十月に郡山市で開催される県大会へ一冊、将棋大会に出場します。一冊、Bクラス、準優勝：鈴木一成、一位：高野浩寿、二冊、Cクラス、一位：大泉昭治、二冊、Bクラス、準優勝：窪田寛。

あったかい心、
ありがとうございます



8月26日から31日までの豪雨に際して、災害関連の寄付をしてくださった方々を紹介します。
みなさんの温かい心を大事に活用させていただきます。ありがとうございました。

〈団体〉

- ・福島信用金庫
(理事長 吾妻哲夫さん)
- ・国見ライオンズクラブ
(会長 佐藤金一さん)
- ・福島音楽愛好会
(代表 佐久間結子さん)

〈個人・会員〉

- ・玉手忠七さん

九月十一日のつくばみの「白」に合わせて、戦国絵巻を華麗に再現する「義経まつり」武者行列が繰り広げられました。この催しは、町商工会が主催し、町と行楽が後押しをする町おこし事業として行われているので、今年で三回目です。八月に行われた茨行喜天園と益踊り、花火大会に続く武者行列は、義経まつりのメイン行事です。

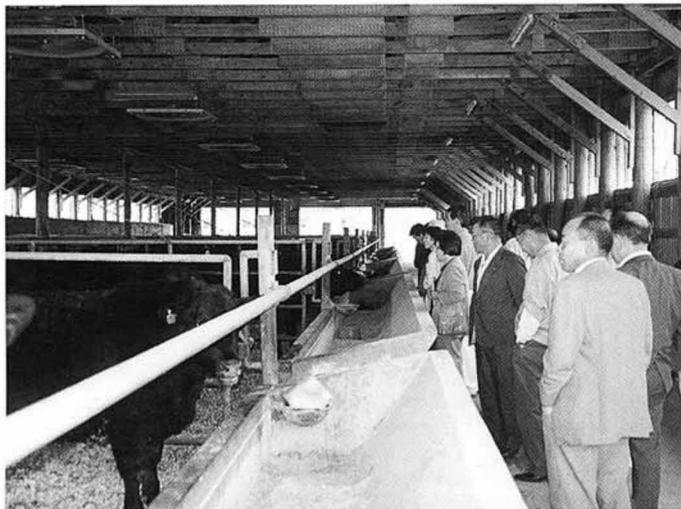
商店街には、中学生の少年足軽甲冑隊、源経経や源頼朝、静御前などに扮した約二百人の華麗な武者たちを一目見よとたくさんの方が訪れたいへんなにかわいでした。



時代絵巻を再現

北海道の農業を訪ねて②

国見町農業委員会の委員、佐野一子さんと佐藤視さんの研修レポートの二回目です。



六月二十七日、宗谷地区に入りまし
た。見渡す限りの大草原。その果ては
青い海。厳しい寒さゆえに、笹原のみ
ちよつと向こうに自衛隊のレーダー基
地があり、なるほど日本の最北端に來
たことを感じました。

大草原が牧場となっていて、牛が自
由に草をはんでいます。子牛もいます。
北海道北部の畜産振興を図る目的で建
設された宗谷畜産開発公社で話を聞き
ました。公益法人の第三セクターで、

出資母体は宗谷管内の市町村と農業団
体。大阪・和泉市民生協に出荷してい
て、年間目標は一千二百頭。今年はず
でに八百六十頭を出荷しているとい
ます。それでも、経営状態は厳しい」と
担当者が話していました。

ここにも農業や畜産を育てようとし
ない国の政治があることを感じました。
最北端の日本一広い牧場で、複雑な思
いを抱きました。

● 三日目は、愛別町を訪ねました。町
の中心はこじんまりとしていて、周辺
を田畑に囲まれた、人口四千三百十二
人の町です。稲作とキノコ栽培、肉用
牛の飼育が主です。農家戸数四百三世
帯のうち、専業農家は百四十六世帯。
ここでも、農家の高齢化が進み、年々、
離農する人が増え、花嫁対策にも頭を
痛めているとのこと。農業にも明るい
未来があるはずなのに、みんなで話し
合いました。

農家の取入を増やさない限り、農業
をしようと思う人も増えず、また、発
展もしないでしょう。今回の研修で
は、農家も町も、同じ悩みを抱えてい
ることを改めて感じました。そして、
その解決に一生懸命取り組んでいる姿
を目のあたりにし、考え込み、これか
らもより良い農業を目指して模索が続
くのだろうな、と思いました。(終)

保育所の子どもたち



天気の良いある日、一人の子が「先生、お散歩に行きたいなあ」と言い出しました。それを聞いた子供たちは、次々に自分の行きたい場所を口にします。この日は、観月台公園への散歩になりました。

「アイガモの赤ちゃん、大きくなつたかな」こはん、食べてるかな」と、クラスごとにパンくずを持って、喜んで出かけます。歌を歌いながら、犬にあいさつし、お店屋さんをのぞき、道端の草花を手にながら、楽しい話し声が公園まで続きます。公園に着くと、「赤ちゃん、大き

くなつたねえ」「お母さんと同じ色になった」などと言いつつながらエサをあげ始めます。「かわいねえ」「いっぱい食べてる」保育母の「そろそろ、帰ろうか」という声も耳に入ります。

自然とのふれあいが何よりも

うれしい子供たち。彼らの回りには、たくさんのお宝が待っています。お父さん、お母さん、子供の手を引いて散歩に出かけましょう。ちよつとした時間でいいんです。子供たちの喜びを見つけてあげてください。

(藤田保育所長 木口絹子)



くみにの 新再発見
民話かるた

この札は、「大蛇に変身した桔梗の前」のその後を伝えるお話です。

滝川に身を投げた途端、大蛇になった桔梗の前は滝川から太田川を上り、ついに茂庭の菅沼に沈み込み、主になつてしまいました。それも三年に一度は、娘を人身御供に上げる祭りをしないと大暴れする恐ろしい主になつてしまいました。人々は、何とかこの大蛇を退治しようとしたのですが、銅のようなウロコは矢も立たず、泣く泣く祭りを続けていたのです。しかし、ある祭りの年、人々が沼に集まっていると、北から六羽の大白鳥が飛ん

できて、二本の矢を落とし、飛び去っていったのです。見ると、それは「よもぎの矢」。人々は、これこそ神からの授かり物、神の矢に違いないと押しいた。波を押し上げ、鎌首をもたげ、娘をひとのみにしようとかつと開いた大蛇の大口めがけ、その矢を射込みました。神の矢は、のど深くに刺さり、大蛇は七転八倒のたうちながら菅沼かられんげ滝まで逃げいき、そこで死んでさうです。今でも、れんげ滝には大蛇の骨が散らばり、蛇骨沢といわれ、茂庭の白鳥神社は、その白鳥をまつたものだそうです。

献血はまだ見ぬ人へのメッセージ

11月13日は
国見町の献血の日です

保健だより

保健福祉課 保健増進係 ☎(585)2783

- J A 伊達みらい森江野支店前……………午前 9 時～10 時15 分
- J A 伊達みらい国見総合支店前……………午前10時30分～11時45分
- 東北ストッキング 国見工場……………正午～午後 1 時
- サービスエリア鬼わさび本舗前……………午後 2 時15分～ 3 時30分
- 朽木繊維前……………午後 4 時～ 5 時

※ 成分献血は検査を含め約1時間程度かかります。ご協力くださる方は、あらかじめお知らせください。

*** 育 児 教 室 ***

該 当 乳 児	実 施 日	受 付 時 間	場 所
平成10年5月～ 6月生まれの乳児	12月4日(金)	午後 1 時30分～2 時	観月台文化センター 第1和室

☆身長・体重測定、離乳食、予防接種などについて
☆母子手帳を忘れずに

*** 1歳6か児健診 ***

該 当 幼 児	実 施 日	受 付 時 間	場 所
平成9年4月～ 6月生まれの乳児	12月17日(木)	午後 1 時30分～2 時	観月台文化センター 大研修室

☆内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導身長・体重測定を行います。
☆母子手帳と1歳6か児健診診査表(必要事項を記入)を忘れずに

*** 乳 児 健 診 ***

該 当 乳 児	実 施 日	受 付 時 間	場 所
・3か月児(平成10年8月生まれ) ・9か月児(平成10年2月生まれ)	12月24日(木)	午後 1 時30分～2 時	観月台文化センター 第1和室

☆医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、家族計画などについて
☆母子手帳を忘れずに

全国糖尿病週間 11月12日～18日

糖尿病は、体質的なものに、過食、肥満、運動不足、ストレスなどの生活環境因子が重なり、インスリンというホルモンが足りなくなり、糖代謝のバランスが崩れる病気です。患者は六百九十万人と推定され、特に四十歳以上では、十人に一人は糖尿病の疑いがあると考えられています。生活習慣病の中でも高血圧と並ぶ代表的な病気です。自覚症状がないため、予防や治療を怠る傾向にあります。その結果、動脈硬化や心筋梗塞、脳卒中、網膜症、腎臓障害などの合併症を引き起こします。私たちは糖尿病にもっと関心を持ち、予防に努力することが大切です。

大腸がん検診を 受けましょう

受けましょう

わが国においても、大腸がんは食生活の欧米化つまり動物性脂肪の摂取量の増加と食物繊維の減少に伴い増加の一途をたっています。平成八年では、全がん死の二割を占め、第三位となっています。町では、次の日程で大腸がん検診を実施します。詳しいことは、後日回覧します。

◎ 説明会

十一月九日(月) 午後二時

観月台文化センター

◎ 便回収

十一月十二日(木) 午後二時～四時

観月台文化センター

いんぷおめ~しよん

募集

県立 テクノカレッジ

県立高等技術専門学校(テクノカレッジ)では、学生を募集します。テクノカレッジは、すぐれた講師陣と最新の設備を備え、少人数制による密度の濃い教育をしています。

★募集期間：◇一般 十一月一日から十九日まで◇試験日：◇一般 十一月三十日

★問い合わせ

福島県 職業能力開発課
〒(521) 7299

農業・農林行政への提言

福島県東北農林事務所では、うつくしま夢づくり助成事業の一環として、次の意見を募集しています。

① 農業と農村の活性化

▼テーマ：農業と農村の活性化の提言▼応募期限：十月三十一日(土)まで▼応募資格：東北地域に在住、在勤している方、または出身者で十五歳以上の方▼応募方法：町の農林課に備え

付けの応募用紙に必要事項を記入し、自分の提言を具体的に記載した原稿を同封すること。原稿はA四判の四百字詰め原稿用紙、またはA四判ワープロ用紙を使用すること。字数は問いません。また、図などの添付も可▼賞：◇優秀賞(十万円分の旅行券)◇金賞(五万円分の旅行券)◇銀賞(三万円分の旅行券)◇佳作(二万円分の商品券)

② 農林行政に対する提案

▼テーマ：県の農林行政に対する意見や提案を募集します。東北農林事務所長が直接お受けします▼応募期限：十二月三十一日(木)まで▼応募資格：東北地区に在住、または在勤している方▼応募方法：町の農林課に備え付けの応募用紙に意見や提案を記入し、切手をはらずに直接東北農林事務所へ郵送してください。

★送付先・問い合わせ
〒960 0186 70
福島市杉妻町5の75
福島県東北農林事務所
①：〒(521) 7661
②：〒(521) 7712

会津大学

公開講座

会津大学で開催している

公開講座をお知らせします
「TRYシリーズ」▼マルチメディア入門：◇一般◇十一月二十八日(土)

【講演】▼アメリカのインターネット教育：◇一般◇十月三十一日(土)▼産学連携の行方：◇一般◇十一月十四日(土)▼会津地方の活性化：◇一般◇十二月五日(土)▼時間：いずれも午後一時三十分から三時三十分まで▼申し込み：申し込み方法は、各講座開催の約一か月前にお問い合わせください。

★問い合わせ
会津大学 総務課
〒0242 2510

県建設技術学院学生

建設技術者の養成や在職者のための教育機関です。

★募集期間：平成十一年二月十三日(土)まで▼応募資格：◇十八歳から二十五歳までの男子◇高校卒業の資格を有する者(卒業見込みも含む)▼試験：面接、作文、国語、数学▼教育科目：測量工学、コンピューター工学、土質工学、工事管理▼教育期間：一年間

★問い合わせ

福島県建設技術学院
〒0243 0530

西分署 だより

毒キノコに

注意しましょう



今年もキノコ採りのシーズンがやってきました。厚生省の統計によると、全国で毎年十五人ほどがキノコ中毒で亡くなっています。キノコを食べた後、胃がムカムカしたり、吐いたりしたら、キノコ中毒が考えられます。今回は、誤って毒キノコを食べてしまったときの応急処置の仕方をお教えます。

▼食べたキノコを全部吐き出す。キノコが胃にあるうち、毒素が体内に吸収される前に手を打ちましょう。子供の場合は、大人が吐き出させてください。この処置は時間が早いほど効果があります▼応急処置の後、すぐに救急車を呼んだり、医師の診察を受けてください。

★問い合わせ

伊達地方消防組合西分署
〒(532) 3190

国の教育ローンが応援します

必要な日までに資金が届くよう、早めにお申し込みを。

融 資 額	学生、生徒一人につき、200万円以内
返済期間	8年以内。交通遺児家庭、母子家庭については、1年の延長が可能です。なお、在学期間以内（最長4年）での元金の据え置きも可。
利 率	年2.5%（9月10日現在）
返済方法	毎月元利均等返済。また、融資額の半分以上のボーナス月増額返済、返済額を途中で増額するステップ返済もできます。

★問い合わせ 国民金融公庫福島支店
☎(523)2341

チェックよし 今年もクリアー 最低賃金

10月1日から最低賃金が変わりました

1日……4,746円
1時間……595円

- この最低賃金は、県内の事業所で働く労働者（パートタイマー、アルバイトも含む）に適用されます。
- 最低賃金には、次の賃金は含まれません。
 - 勤動手当、通勤手当、寮族手当
 - 1か月を超える期間ごとに支払われる賃金、臨時に支払われる賃金
 - 時間外、休日労働、深夜労働の割増賃金
- 非鉄金属製造業、電気機器や輸送用機械製造業、精密機器製造業、自動車小売業には適用されません。

★問い合わせ 福島労働基準局 ☎(536)4600

女性の ワープロ講習会

就職を希望する女性を対象にしたワープロの講習会です。

▼科目：ワープロ初級▼内容：ワープロ検定三級を目指す▼期間：十一月二十四日（火）から十二月十二日（火）までの月曜日から金曜日まで▼時間：午前九時三十分から午後三時三十分まで▼会場：県女性就業援助センター研修室（県庁東分庁舎内）▼定員：二十人（就職希望の女性で全期間出席できる方）▼受講料：無料▼申し込み方法：○期日：十一月十日（火）○時間：午前九時から午後四時まで○場所：援助セン

ターへ来所 申し込み多数の場合は抽選となります。

★問い合わせ 女性就業援助センター
☎(521)7740

県障害者 芸術展作品

障害者のみなさんが制作した絵画、書、写真を募集します。

▼種目：絵画、書、写真▼資格：○県内に住所がある障害者○県内の施設、病院に入所（入院）または通所（通院）している障害者○県内に就職している障害者▼募集期間：十一月六日から八日まで▼応募方法：点字図書館（〒96018002 福島市森合町6の7）まで作品を持参、また

無料調停相談

福島調停協会では、無料調停相談会を開催します。気軽にお出かけください。

▼日時：十一月十九日（木）午前十時から午後四時まで
▼場所：福島ルミネ（オートルーム）▼相談内容：夫婦・親子関係、相続、金

大卒

合同面接会

来年三月に大学や短大、専修学校を卒業する学生で、県内に就職を希望する学生を対象に合同面接会を開催します。

▼会場：いわき会場：十月二十七日（火） 場所：新瀧
○郡山会場：十一月四日（水） 場所：ビッグパレットふくしま。時間は、いずれも午後一時から四時まで。

★問い合わせ 福島県 職業安定課
☎(521)7304

お知らせ

「うつくしま ふくしま県民運動」は、美しい福島の創造を目指しています。

▼今年度の最重点目標：○花いっぱい町のつくりを進めましょう○地球の温暖化

ご隣居の年金よもやま話

～年金支払い日の巻～

大雨でとんだ被害が出たと思ったら、今度は台風。挙げ句に今日は、13日の金曜日…。



お 秋：今日はイヤな日ね。13日の金曜日よ、ご隣居。
ご隣居：お秋さん、いつからそんな迷信、気にするようになったんだい。
お 秋：あー、女はいくつになってもデリケートなのよ。
ご隣居：そうかい？ 今日、年寄りにはうれしい日じゃないか、お秋さん。
お 秋：何なのよ、ご隣居。気は確かなの？
ご隣居：今日は年金の支払い日じゃ。それに、今日は年金がいた

だけの日じゃないか。

お 秋：年金がいただけるのは、2、4、6、8、10、そして12月の15日でしょ。今日は13日よ。しっかりしてると思っていたのに、ご隣居も歳には勝てないのねえ。んまあー、どうしましょ。私、寂しくなっちゃわ…。
ご隣居：ごらごら、いい加減にしなさい。今日が13日だということは、知つとるわい。しかし、支払い日の15日が土曜日、祝日の場合は、その前日、あるいは前々日になるんじやよ。今日は15日が日曜日じゃ、だから金曜日の13日、今日が支払い日なんだっやーの。
お 秋：まあ、そうだったのね。13日の金曜日でもいいことがあるのね。
ご隣居：そうじゃよ、わしは13日の金曜日が大好きじゃ。

★問い合わせ 住民課年金係
☎(585)2179



生活路線バスの利用者は、年々減少しています。自動車免許を持つ人が大半ですが、バスを必要としている人たちもいます。子供やお年寄りです。こういった社会的に弱い人たちの足を守るためにも、また、省エネや環境保護の面からもバスを利用しましょう。

防止に心がけましょう。近ところからボラコンテニアを始めましょう。地球温暖化防止の心がけ。このまめにスリッパを切りましょう。車のアイドリングをやめましょう。一人一日三十四のこみを減らしましょう。環境にやさしい買い物。をしましょう。

★問い合わせ
福島県 県民生活課
☎(52) 7180

お年寄りや障害者と税

お年寄りや心身に障害を持つ方に対する税の控除についてお知らせします。▼お年寄り本人の場合：◇所得税の老年者控除◇公的年金などの控除◇マル優などの利子の非課税◇お年寄りを扶養している方の場合：◇所得税の配偶者・扶養控除▼障害者本人の場合：

◇所得税や相続税の障害者控除◇マル優の利子や特別障害者の贈与税などの非課税◇心身障害者扶養共済制度に基づく給付金の非課税▼障害者を扶養している方の場合：◇所得税の障害者控除◇特別障害者と同居している場合は、配偶者及び扶養控除◇その他：障害者を雇用している事業者が受けられる控除もあります。

★問い合わせ
事務課 課税係
☎(585) 2778

境界標

ありますか

家の建て替えや塀を造ったときなど、土地の境界をめぐってトラブルが生じることがあります。土地の境界を明確にするには、境界標を設置することです。土地の所有者は、設置された境界標がなくならないように大切にしなければなりません。境界について問題が起っても、勝手に抜いたり、動かしたりすることもできません。

境界調査や境界標の設置は、土地家屋調査士がお手伝いします。

★問い合わせ
福島県土地家屋調査士会
☎(534) 7829

住宅需要

実態調査

建設省では、全国の市町村で住宅需要実態調査をします。

この調査は、みなさんが住宅についてどのような考えをお持ちかをうかがうもので、国や県、市町村の住宅行政を決定する際の基礎資料となります。

十一月二十四日から、十二月七日までの間、調査員が無作為で選ばれた対象世帯を訪問し、調査いたします。ご協力ください。

★問い合わせ
都市整備課 都市整備係
☎(585) 2985

仕事と

家庭を考える

育児休業法では、すべての事業所で働く男女労働者は、子供が満一歳になるまで育児休業をとることができます。また、来年四月一

5日(休)	菊地 平助さん	栗源 貞子さん
16日(月)	武田 照子さん	高野 時子さん
25日(水)	吉田 穂子さん	斎藤 洋子さん
・場所	役場(2階)相談室	
・時間	午前9時～正午	

人口	9月1日現在
男	5,510人(-3)
女	5,909人(+8)
計	11,419人(+5)
出生	7人
転入	29人
死亡	10人
転出	21人
世帯	3,138世帯(+4)

町商工会婦人部30周年記念講演会

ごみ減量化とリサイクル

- ・講師…生活環境評論家 松田美夜子
- ・日時…11月19日(木) 午後1時から
- ・場所…親月台文化センター

★問い合わせ 町商工会 ☎(585)2280

日からすべての企業で義務化される介護休業制度は、介護に必要な家族のため、家族一人につき、三か月を限度として休業することができるようになります。

十月は仕事と家庭を考える月間です。仕事と育児、介護の両立について考えてみましょう。

★問い合わせ
労働省 福島女性少年室
☎(536) 4609

結婚おめでとう

- 斎藤 信人さん
- 手塚真由美さん (第7)
- 高濱 涉さん (山崎小館)
- 小須田真希さん
- 佐藤 保さん
- 佐藤留美子さん (徳江北)
- 佐藤 泉雄さん (宮町北)
- 佐藤恵美子さん
- 松崎 克行さん (石母田原)
- 杉浦 枝子さん

誕生おめでとう

- お子さん 保護者
- 鈴木 弘輝さん 養母：野藤(錦町)
- 渡邊 聖太さん 和日・宋美・藤見喜前
- 高橋 健也さん 和也・ひとみ
- 佐藤 敬介さん 昭文・江利子(飯町)
- 八巻 麗奈さん 純一・由己(滝山)
- 阿部 夏未さん 繁雄・マリリン(石母田)
- 引地 理紗さん 亨・美穂・徳江(石母田)
- 一條 亜佑美さん 昭仁・真直(常東)
- 大塚 拓実さん 和彦・泉美(滝山)
- 木村 出帆さん 武志・理恵(滝山)
- 斎藤 菜々さん 雅伸・砂由里(藤田光陽)
- 武田 佳奈実さん 義信・君枝(第3)
- 佐藤 優美さん 和哉・敏江(未用川)
- 齋藤 幸之助さん (貞田)
- 星野 良枝さん (光明寺)
- 遠藤 源五郎さん 86 (大町北)

おみやげを申しあげます

(9月20日届出分まで)

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎ (585) 2676 FAX (585) 2707

いざというときの ために 子育て教室

九回目の子育て教室は、九月二十五日、観月台文化センターで行われました。

この日のテーマは「幼児の応急手当」で、講師は日本赤十字社福島県支部家庭看護教師の武田玲子先生です。子育てに関係の深いテーマのためか、お母さんたちは、いつもより開始が三十分早いにもかかわらず大勢集まりました。

さて、そのお話は、先生ご自身も二歳と五歳の子育て真っ最中とのこと、実感がこもり、

説得力に富んだものでした。まず初めは、子どもの事故に関するお話でした。零歳児に多い事故、一歳から四歳児に多い事故、そして五歳から十四歳の子どもに多い事故について、具体例を挙げてお話しくださいました。中でも、コップ一杯の水でも幼児はでき死することがあるというお話は、とても印象的でした。

次は、こうした事故を防ぐためのお話でした。子どもは、日々成長しているのだから、一歩先回りして安全な環境を作ること、そして年齢に応じた安全のしつけをすることの二つを強調されました。

そして最後に、事故が発生したときの救急処置の実技でした。のどに異物がつまったりとき、

気を失って倒れたとき、やけどをしたとき、頭を打ったときなどについて、赤ちゃん人形を使いながら、一人ひとり実習しました。

お母さんたちは、「今までは見たり聞いたりするだけだったのですが、実際にやってみてよくわかりました。とても参考になりました。家族にも教えようと思います」と話していました。また、一緒に受講していたボランティアのみさんも「孫や近所の子どもたちの、いざというときに役立てたい」と話していました。

今回の内容は初めての試みでしたが、大好評でした。

各種目で健闘!

伊達地方スポーツ大会

伊達地方体育協会主催の第七回伊達地方スポーツ大会は、国見町をはじめ郡内九町を会場に開かれ、軟式野球やテニスなど十種目で熱戦を繰り広げました。国見町からは八種目に出場日ごろの練習の成果を存分に発揮し、卓球、テニス、剣道の団体戦で優勝するなど、各種目で

健闘しました。

町代表の主な成績は次のとおりです。(敬称略)

- 卓球クラブ ▼男子個人 ◊優勝：斎藤ハツ子 ◊準優勝：羽根正子
- 小池浩二 ▼女子個人 ◊優勝：斎藤ハツ子 ◊準優勝：菅井和宏
- 【剣道】 ◊団体 ◊優勝：国見町剣友会 ▼男子個人 ◊優勝：朝内尚光 ◊準優勝：菅井和宏
- 【テニス】 ◊団体 ◊優勝：国見町二スクール ▼男子ダブルス ◊優勝：菊地慎一・渡辺正志組 ▼女子ダブルス ◊優勝：吉田まき子・高橋幸江組

第27回 国見町文化祭

国見町文化団体連絡協議会が主催する文化祭です。どうぞおいでください。

◇日時

- ・総合展示会…11月1日(日)～3日(火)
午前9時から午後5時まで(3日は午後3時まで)
- ・音楽芸能発表会…10月25日(日)、11月15日(日)
それぞれ午前9時から
- ・ダンスパーティー…11月15日(日)
午後6時30分から

◇会場…観月台文化センター

お知らせ

観月台文化センター
11月の休館日は
9日月です

観月台文化情報

11月8日(日) 「加藤登紀子コンサート」
午後6時30分 4,000円

11月16日(月) 「能、狂言の世界」
午後6時 2,500円

11月28日(出) 「森 和美 文化講演会」
午後1時30分 無料

12月6日(日) 国見ジャイアンツ結成30周年記念事業
「中畑 清 スポーツ講演会」
午後1時30分 無料

問い合わせ ●●● 生涯学習課 文化振興係 ☎(585)2676



世界に一つだけ

「町民陶芸教室」

町民陶芸教室が八月二十九日、観月台文化センター陶芸室で開講しました。

講師に東和町在住の陶芸家佐久間一先生を迎え、十八人が参加しました。ひも状にした粘土

を重ねながら作る「手びねり」や、粘土を板状にして作る「タタラ作り」という方法に挑戦。慣れない手つきながらも皿やどんぶり、花びんなど、世界に一つしかない自分だけのオリジナル作品を作りました。

素焼き、絵付け、釉かけ、本焼きなどをして、九月二十六日の最終日には見事な作品が完成しました。

新しい本が届きました

文化センター図書室

【一般図書】

- お父さんの面影 (猪熊弘子)
- 商人 (永六輔)
- 有機農作物再発見 (南日本新聞社)
- 母に送る物あてるとき (外濠要一)
- 机上登山 (西丸慶哉)
- ダイアナ妃謀殺 (トーマス・サンクトン)
- オリンピック (沢木耕太郎)
- フットボールの文化史 (山本浩)
- サファイアの書 (シルベール・シヌヘ)
- ノモンハンの夏 (半藤一利)

【児童図書】

- ハンナのあたらしいふく (水沢 アイタン)
- ウナギのみみつ (カレン・ウォレス)
- あおむしむし (ヴィヴィアン・フレッチ)
- わたしのおひめさま (エリサ・クレブマン)
- ポットくんのおしり (資本文絵)
- ぼくがげんきにしてあげる (ヤノシユ)
- 魔法にあった (角野栄子)
- 顔の美術館 (タイガー・立石)
- ソウの時間とネズミの時間 (本川達雄)
- アラスカたんけん記 (星野道夫)

◇貸し出しは5冊まで、期間は2週間です。
◇返却は、登録番号を書いてカウンターにお返しください。

パソコン教室受講生募集!

【表計算講座】(表計算とパソコンの初歩)
・11月講座 9日、11日、13日、16日、18日
・12月講座 9日、11日、14日、16日、18日

- ◇場所 観月台文化センター
- ◇時間 午後5時～8時
- ◇定員 各講座11人(定員になり次第締め切り)
- ◇講師 中村勉先生ほか
- ◇受講料 3000円(テキスト、フロッピーディスク代を含む)
- ◇申込み 生涯学習課に受講料を添えて申込みください。

フラワーアレンジメント教室

- ◇開講日 11月21日(出)、12月5日(出)、19日(出)
- ◇場所 観月台文化センター
- ◇時間 午前9時30分～11時30分
- ◇定員 15人
- ◇講師 フラワースタジオ優 斎藤優子先生
- ◇内容 初心者向けのフラワーアレンジメント
- ◇材料費 花代として、1回3000円(消費税込)
- ◇申込み 11月9日までに、生涯学習係へお申込みください。(電話での申込みも受け付けます)

募集します

町内一周駅伝競走大会
参加チーム募集

- ◇開催日 11月1日(日) 午前10時 役場スタート
- ◇コース 役場～高田～森江野小～共同講堂所～光明寺公民館～大木戸小～旧JA石母田支店～小坂小～八巻石村～役場(10区間)
- ◇参加資格 町民及び町内の職場に勤務している方
小学校区、職場や職種で構成するチーム
- ◇種別 構成
一般の部…男子9人(うち40歳以上1人)、女子1人
中学生の部…男子9人、女子(1人以上)
職場・職種の部…男子9人(うち40歳以上1人)、女子1人
- ◇申込み 10月23日(金)まで生涯学習課へ



忘れない

国見町遺族会の総会が8月28日に開かれました。引地孝会長の「遺族会は、町とみなさんの協力で順調に運営されています」との言葉を受けて、富永町長は「みなさんと一緒に、遺族支援の充実を国に働きかけたい」とあいさつしました。



交通事故に気を付けて

秋の交通安全運動に合わせて、町の交通安全対策協議会の会員が25日、藤田駅前で街頭ふれあいキャンペーンを行いました。会員は、通勤・通学者にチラシを手渡ししながら、交通安全を呼びかけました。



全国大会に出場

全日本クラブ野球大会に出場する高橋裕毅さんと佐藤浩司さん、全国レディース卓球大会に出場する斎藤ハツ子さんが、それぞれ富永町長を訪ね、「精一杯頑張ってきます」と抱負を述べました。



美しさ、写しました

福島、大分、長崎3県の国見町で合同企画した「くにみの美フォトコンテスト」の表彰式が9月23日に行われました。91点の作品の中から、高橋勝夫さんの「阿津賀志山ビッグツリー」が最優秀賞（国見町長賞）に選ばれました。



なごみ家族

私の家族

藤田小 加藤里美

私の家族は、みんな面白いです。

お父さんは「隠しゲーム」をします。

外食や買物につれていってくれます。

そんなとき、私はうれしです。

お母さんは、テレビのドラマが好きで、お昼のドラマを好みます。

弟は泣き虫です。私にいじわるをします。

でも良いところは、朝早く起きることです。あんがい、いい弟だと思えます。

私は音楽が好きです。声も大きいと思います。顔は良いと思います。

朝起きたら、寝かせがすごいです。

でも、私は面白いです。

児童生徒文集「くにみ第30号」から

編集・発行/国見町 総務課

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字藤田字
一丁二の1

☎ 024-585-2111
FAX024-585-2181